

北 新 風

稲美町立稲美北中学校 学校だより

校訓 『努力・創造・協力』

No. 1 1

令和7年2月3日

発行責任者：井上真一

時間は有限！次のステージのためにできること

暦の上では春を迎える時期となりましたが、まだまだ厳しい寒さが続いています。いよいよ2月となり、本年度も残りわずかとなってきました。3年生にとっては中学校生活の締めくくりであり、進学のための大切な準備期間でもあります。一方、1・2年生も進級を目前に控え、次の学年への期待が膨らむと同時に、責任も意識し始めていると思います。この大切な時期を体調に気をつけて過ごしましょう。

3年生の皆さん、卒業、そして進路の実現に向けた大切な日々が続いています。これまでの努力が実を結ぶ瞬間が目前に迫っていますが、同時に、時間には限りがあることを改めて意識してほしいと思います。残された時間をどのように過ごすかによって、新しい環境でのスタートが変わります。合格や進学という目標を達成することはもちろん大切ですが、心の準備を整えることも忘れないでください。また、この時期はプレッシャーを感じることも多いかもしれませんが、それに打ち勝とうと頑張ることは、皆さんが次のステージでさらに成長するための大きな力となります。プレッシャーを克服する経験は、みんなを強くさせてくれるのです。

さらに、後輩たちは、皆さんの頑張る姿をしっかりと見ています。最後まで努力を続ける姿勢は、後輩たちにとって大きな刺激となり、良いお手本となります。「先輩たちのように頑張りたい」と思わせる姿をぜひ見せてください。皆さんの努力は、卒業後も学校にしっかりと残る「伝統」の一部となります。

一方、1・2年生の皆さん、進級を目前に控え、次の学年への準備は進んでいますか？進級後の目標をしっかりと見据え、そのために今何をすべきかを考える時間をぜひ持ってください。「まだ先の話だから」と後回しにせず、今この瞬間を大切にしてください。次は皆さんが先輩として、下級生を引っ張っていく番です。そのための心構えを、日々の生活の中で少しずつ育てていきましょう。

明日から、いや、今日からでも変わることはできます。時間は待つはくれませんが、その分、使い方次第で未来を変える力を持っています。どうか「今」を大切にし、一歩を踏み出してください。この残された日々を、次のステージの準備期間として充実させられることを願っています。

春はもうすぐそこまで来ています。さあ、一緒に頑張りましょう！

